

記載するのは今回の申請分のみ

(注)2の算定式により支援予定額を計算し、記載してください。  
計算式は以下のとおりとし、端数は生産者ごとに算定式で計算した後、  
1円未満を切り捨てとします。  
支援予定額 = {(当年の肥料費) - (当年の肥料費) ÷ (高騰率) ÷ 0.9} × 0.7

肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿

No.	氏名	当年度の肥料費 (円)		支援予定額 (円)		総合計	備考
		当年度の肥料費	支援予定額	当年度の肥料費	支援予定額		
1	A	13,000	1,877			1,877	
2	B			55,000	7,944	7,944	
3	C	33,000	4,766			4,766	
4	(有) D	255,000	36,833	357,000	51,566	88,399	
5	(農) E	1,000,000	144,444	2,000,000	288,888	433,332	
6	F	125,000	18,055			18,055	
7							
集計	-	1,426,000	205,975		348,398	554,373	

(注)

- 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、**当年度の肥料費**は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを示す書類(請求書等)を提出すること。  
 申請する肥料区分の合計金額をそれぞれ取組実施計画書(様式第1号別添)に記載してください。  
 なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。
- 支援予定額の算出方法は下記のとおりとする。  

$$\text{支援予定額} = \{ (\text{当年の肥料費}) - (\text{当年の肥料費}) \div (\text{高騰率}) \div 0.9 \} \times 0.7$$
 ただし、当年における肥料費に対して、都道府県及び市町村から支援金(以下「地方自治体支援金」という。)が交付されている場合にあっては、この交付額から以下の算定式により算出される調整額を控除したものを支援予定額とする。  
 なお、調整額が負の数の場合は、調整額は0とする。  
 また支援金が交付されている旨、備考欄に記載する。  

$$(\text{調整額}) = (\text{地方自治体支援金}) - \{ (\text{当年の肥料費} - \text{前年の肥料費}) \times 0.3 \}$$
 支援予定額および調整額の算定において、端数処理は生産者ごとに上記の計算式で算定した後、1円未満切り捨てとする。
- 「肥料価格高騰対策事業取組実績報告書」の添付資料として使用する場合は、「支援予定額」を「支援額」とする。
- 適宜、行を追加すること。
- 表中に十分に記載できない場合には、別紙で提出すること。